

最上位標目:[アルカ文法史](#)

上位標目:[方言, 第十一期新生アルカ](#)

竜方語とは2008年12月9日、第二次アクセント改定後の[第十一期新生アルカ](#)で作られたフィクションの人工言語である。2008年11月30日に作られた[アルティア語](#)の発展形に当たる。アルティア(altia)、ロロス(lolos)、アクオリア(akuoria)といったアルカット大陸極東部、竜の口と呼ばれる地方に分布する。

(初出:[竜方語](#) 2008/12/09 (火) 16:44:59)

[プロトタイプ制アルカ](#)に似たcとrがかけた18子音5母音の音素体系と、閉音節を排除した音韻体系と、表音節文字体系をもつ。

当初、表音節文字は2008年11月30日設定のアルティア語と同じく、2001年1月26日ごろのアブギダ形式の音節文字が使われていたが、12月10日には2001年春ごろのプロトタイプ制アルカの文字と同一コンセプトの表意幻時による仮名が開発され、それを使うことになった。

12月11日には[ロロス語](#)が登場し、一時廃案となったアブギダ形式の音節文字が再利用されることになった。ロロス語はアルティアとことなり、閉子音の発音が可能で、アクセントがおかれた場合のみuを挿入する仕組みである。([竜方語](#) 2008/12/11 (木) 10:03:09)

音声

音素

母音 : a, i, e, o, u

子音 : s, p, t, k, m, n, f, x, l, v, b, d, z, g, j, h, w, y

初出時はhがなく、kに同化する仕組みであったが(初出:[竜方語](#) 2008/12/09 (火) 16:44:59)、同日中にこの仕様が消滅してhが加わった。(同 2008/12/10 (水) 10:01:52)

これによって2001年12月ごろの[プロトタイプ制アルカ](#)の音韻体系と同じくr, cが欠けた5母音18子音体系になる。

r, cはlに同化する。(同 2008/12/09 (火) 16:44:59)

[北方語](#)でarなど、rで終わるものはaaになるか、alになる。(同 2008/12/09 (火) 16:44:59)

音節

モーラ言語であり、長音、n、促音を除きすべてCVになる。([竜方語](#) 2008/12/09 (火) 16:44:59)

子音が連続した場合、シュワーが挟まる。(同 2008/12/09 (火) 16:44:59)

例: alsia a/lq/si/a

ただし、アクセントがおかれる場合、uになる。(同 2008/12/09 (火) 16:44:59)

子音が連続していても落ちることはない(同 2008/12/10 (水) 10:03:30)

例: estia e/su/ti/a

また、無声子音の連続の場合、シュワーを挟まなくてよい(同 2008/12/09 (火) 16:44:59)

無声子音の連続の場合、uは発音しない。(同 2008/12/10 (水) 10:03:30)

おそらく、上のアクセントがおかれた時はuを挿入する法則の方が優先度が高い。

例: estia e/s/ti/a

nは単独で音節となる。(同 2008/12/09 (火) 16:44:59)

例: seren se/re/n 3モーラ

■ ロロス語の音節

閉音節の発音が可能である。

nだけでなく他の子音でも単独で1モーラになる。

単独の子音にアクセントがおかれた場合、uを挿入する。

例: altia a/IU/ti/a

([竜方語](#) 2008/12/11 (木) 10:03:09)

アクセント

アクセント法則

記号について

H:モーラ + 特殊モーラの2モーラ(an アッ アー) or 二重母音を含んだ2モーラ(leiなど)

L:それ以外

1:後ろから二位のモーラがHなら二位にアクセント

例: avelant a/ve/IAn/tq twaayu twAA/ya wakka WAK/ka aleiyu a/IEI/ya

2:そうでなければ三位にアクセント

例: seren [sØlen] ridia [I í dia]

調整法則:uにアクセントが来た場合、uは落ちない。シュワーがないlestiaの場合、母音uが挿入される。

法則に揺れはない。([竜方語](#) 2008/12/10 (水) 10:03:30)

文字

当初、2001年ミルフ月(9月ごろ)セレンによって考案され、最終的に2002年1月26日にフウシカ氏によってフォント化された**プロトタイプ制アルカ**の**アブギダ**形式の文字が使われた。プロトタイプ制アルカとは異なり、斜線が入らないときはaではなくシュワーが付属する音節とする。

長音は**前期制アルカ**以降使われている表音幻字のaのような横棒「ー」で表し、促音は「3」に近い形をしたシュワーqの文字で表す。(竜方語 2008/12/09 (火) 16:44:59)

しかし、2008年12月10日、Kakisの提案によって(**人工言語アルカ総合** 191 2008/12/10(水) 00:39:55)、セレンが2001年春ごろに作った仮名化した表意幻字と同一コンセプトの文字を開発して、竜方語でこの文字を使用する設定になった(**竜方語** 2008/12/10 (水) 10:01:52)。



http://jjgfbg.bay.livefilestore.com/y1pGvuo2Fkgo02Cr18cww3bX9iLvCGzs_EMOWRpITUugR45A3_zia4yrTFy6Fj992PGIH9f0esLwy4/veel.gif

撥音・促音・長音は特殊な記号で表す。

yの拗音はイ段の文字と小さく書いたy行の文字を組み合わせで「ヒャ」「ヒュ」「ヒョ」「[ti]ャ」「[ti]ュ」「[ti]ョ」のように表し、wの拗音はウ段の文字と小さく書いたw行の文字を組み合わせで表す。

また、tsとtxは「[ts]ア」で「ツァ」、「[tx]イ」で「チ」を表す形式。

([竜方語](#) 2008/12/10 (水) 10:01:52)



<http://jjgfbg.bay.livefilestore.com/y1pNYTtdCnhheUK80IX9cDFujS7ht5fCN1V9HvAiPxAHP9Rj88JfNI22ynxxeDfOlbXN4glq9nrnmM/veel2.gif>



<http://jjgfbg.bay.livefilestore.com/y1pLk96YA1JEth5whzA-xuI6T8nQIN5PoXkSm1XIZnfTK2nwqMJRV9zZr92qlC0dZ7YcnTy6L4KmnA/veel3.gif>

2008年12月10日、表音素文字と比べ書くのに時間がかかる仮名文字式の表音節文字が採用されているのは、日本人と同じくCVを音素として認識しているから読みやすいためという理由づけがなされた。(竜方語 2008/12/10 (水) 10:26:21)

2008年12月11日、**口口ス語**が考案されたことによって、アブギダ形式文字は口口ス語に用いられる文字として復活した。(竜方語 2008/12/11 (木) 10:03:09)



http://jgfgp.bay.livefilestore.com/y1p41CZs-7vJIsGHw8Qi7PLk16fFcgANsnItogiv2EpopVjqeAt68jdwkfX0MGvYFCapTbHnMupUcg/lolos.gif

wは子音を指し、rがwの音を指す。riで「ウィ」。(竜方語 2008/12/09 (火) 16:44:59)
2008年12月9日の設定では線が引かれない場合、シューアーを表したが、2008年12月11日の口口ス語の場合、単独の子音をあらわす。(竜方語 2008/12/11 (木) 10:03:09)

参考資料

アルティア語

セレン = アルバザード "[veel.gif](#)"

[人工言語アルカ](#) > [竜方語](#) 2008/12/10 1:00 GMT up 2008/12/11 0:54 GMT イとエが逆だったため修正

竜方語(アルティア)・沙方語などで使われる音節文字

セレン = アルバザード "[veel2.gif](#)"

[人工言語アルカ](#) > [竜方語](#) 2008/12/10 1:00 GMT

竜方語(アルティア)・沙方語などで使われる音節文字。

セレン = アルバザード "[veel3.gif](#)"

[人工言語アルカ](#) > [竜方語](#) 2008/12/10 1:00 GMT up 2008/12/11 0:54 GMT イとエが逆だったため修正

竜方語(アルティア)・沙方語などで使われる音節文字。実例

セレン = アルバザード "[tikn.mp3](#)"

[人工言語アルカ](#) > [竜方語](#) 2008/12/09 7:42 GMT

竜方語の音声

ロロス語

セレン = アルバザード "[lolos.gif](#)"

[人工言語アルカ](#) > [竜方語](#) 2008/12/09 7:42 GMTにaltia.gifの名前でup。2008/12/11 1:02 GMT

lolos.gifに名称変更の上再アップ

竜方語(アブジャド式、ロロス語)の文字

最上位標目:[アルカ文法史](#)

上位標目:[方言](#), [第十一期新生アルカ](#)